

令和5年度 城南市民センター運営審議会

◆日 時 令和5年10月13日（金）15時30分～16時30分

◆場 所 城南市民センター（3階）第2会議室

《 次 第 》

1. 開会

2. 館長あいさつ

3. 委員・職員紹介

4. 議事

（1）協議・報告事項

議題1 令和4年度 市民センターの利用状況について

議題2 市民センター運営方針について

議題3 令和4年度及び令和5年度指定管理者事業について

（2）その他

5. 閉会

《 目 次 》

1. 議題1 令和4年度 市民センターの利用状況について (P2~P3)

2. 議題2 市民センター運営方針について (P4)

3. 議題3 令和4年度及び令和5年度指定管理者事業について (P5~P11)

議題1 市民センターの利用状況

◆ 施設別利用状況

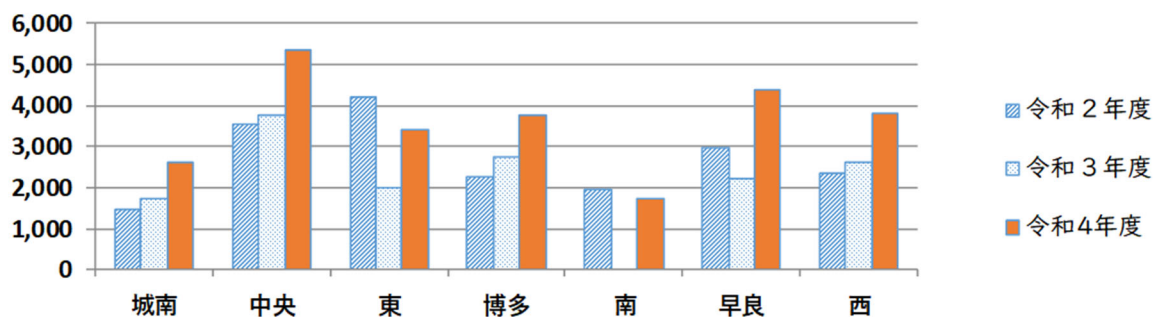
施設	年度 開館日数	令和4年度		令和3年度		令和2年度	
		345日		257日		304日	
		件数	人数	件数	人数	件数	人数
ホー ル		233	20,574	136	10,094	73	5,792
視 聴 覚 室		272	5,396	166	3,582	139	2,777
音 楽 室		522	4,766	345	2,777	293	2,155
実 習 室		326	4,175	216	2,260	166	1,819
第 1 会 議 室		227	6,431	168	4,253	169	4,339
第 2 会 議 室		267	4,402	187	2,320	167	2,147
第 3 会 議 室		345	2,278	253	1,613	214	1,361
第 1 和 室		234	1,283	170	808	132	680
第 2 和 室		197	1,026	104	455	92	268
合 計		2,623	50,331	1,745	28,162	1,445	21,338

◆ 他市民センターとの利用状況比較

※ 東：R3年6月～10月 R4年2月～3月ワクチン接種会場となっているため利用制限あり/
早良：R3年6月～R4年2月 ホール改修中

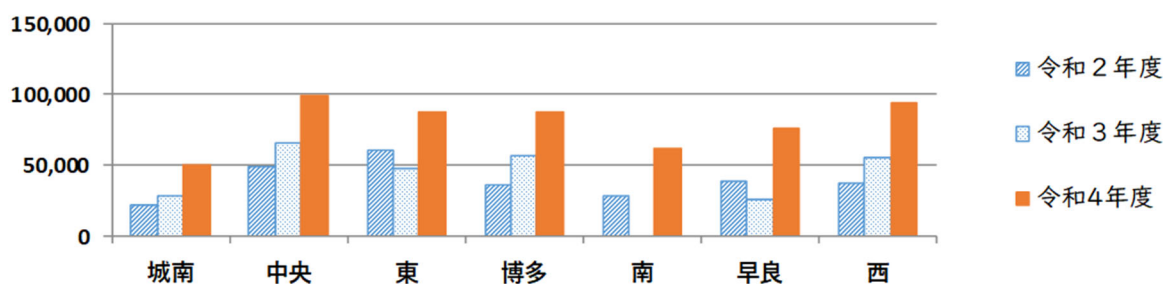
【利用件数(件)】

年度	センター	城南	中央	東	博多	南	早良	西
令和2年度		1,445	3,535	4,197	2,259	1,950	2,962	2,330
令和3年度		1,745	3,757	1,986	2,762	改修	2,205	2,612
令和4年度		2,623	5,327	3,395	3,782	1,736	4,390	3,817



【利用人数(人)】

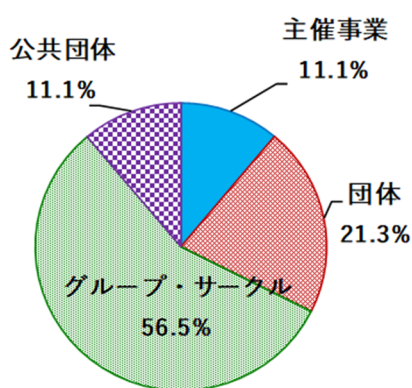
年度	センター	城南	中央	東	博多	南	早良	西
令和2年度		21,338	48,982	59,646	36,144	27,961	37,965	37,839
令和3年度		28,162	66,011	46,866	57,009	改修	25,810	55,630
令和4年度		50,331	98,962	87,046	86,690	61,620	76,215	93,676



◆ 利用区分別利用状況

利用区分	年度	令和4年度		令和3年度		令和2年度	
		件数	人数	件数	人数	件数	人数
主催事業		291	4,303	126	1,473	48	644
団体		559	12,102	500	11,787	478	9,794
グループ・サークル		1,481	21,872	986	10,935	829	7,807
公共団体		292	12,054	133	3,967	90	3,093
合計		2,623	50,331	1,745	28,162	1,445	21,338

《令和4年度》

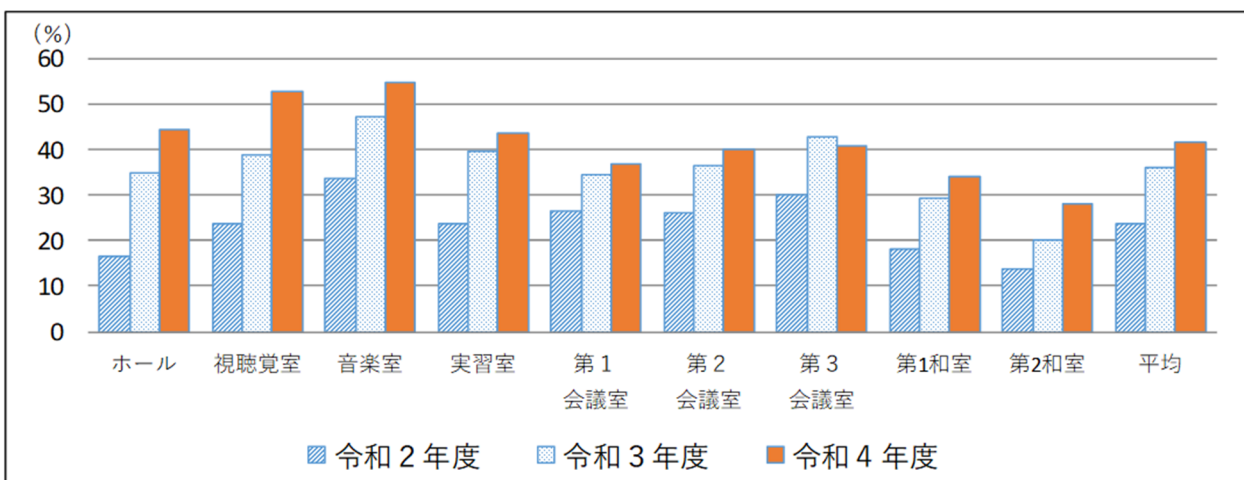


※ 利用区分

- 主催事業
 - ・市民センター主催事業
- 団体
 - ・社会教育関係団体、地域団体、企業団体、政治団体、宗教団体、法人団体、労働組合など
- グループ・サークル
 - ・演劇舞台などの趣味、華道等の生活技術グループ、同好会、愛好会などの社会教育関係グループ、または職場等のサークルなど
- 公共団体
 - ・主催事業を除く、本市の利用や国・県の利用

◆ 施設別利用率 (%)

年度	部屋	ホール	視聴覚室	音楽室	実習室	第1会議室	第2会議室	第3会議室	第1和室	第2和室	平均
令和2年度		16.4	23.7	33.7	23.8	26.6	26.2	30.0	18.1	13.9	23.6
令和3年度		35.0	38.8	47.2	39.8	34.6	36.6	42.9	29.3	20.0	36.0
令和4年度		44.3	52.8	54.6	43.6	37.0	40.0	40.9	34.2	28.1	41.7



※ 利用率 : ①利用回数 ÷ ②利用可能回数

① 利用回数 : 1日の利用区分を午前、午後、夜間の3回とし、利用の形態から利用回数を算出

② 利用可能回数 : 1日の利用区分(3回)×開館日数

議題2

福岡市立市民センター運営方針について

近年の少子・高齢化や国際化・情報化の進展による社会の急激な変化に伴い、さまざまな社会課題が生じており、価値観や行動の多様化も急速に進んでいます。これらに対応するためにも、学習の重要性はますます高まっています。

このような状況の中、市民一人ひとりが生涯にわたって生きがいを持ち、充実した生活を営むことができる社会の実現のためには、これまでの経験や知識を活かしながら人々がともに学び合う学習機会や、学ぶ人が学習している自覚を持ち、その成果を実感することで次の学習への意欲につながるような体験、学習成果の還元による地域コミュニティのさらなる活性化などが求められます。

これらを踏まえ、市民センターにおいては、市民一人ひとりが豊かで充実した人生を送るうえで、生涯にわたる「学び」が重要であることをしっかりと認識し、「学びの楽しさ」を実感できるよう、利用者の立場に立った生涯学習を支援する事業や、人権教育・啓発に関する事業を実施するとともに、学習機会の情報を発信するなど、今後とも市民から親しまれる施設運営に努めてまいります。

1 講座、講演会、研修会等の開催に関する事業

市民が生涯にわたって行う自主的な学習活動を推進・支援するとともに、市民一人ひとりが社会の一員として、地域の中で主体的に学び、その成果をコミュニティや新たなまちづくりに活かすことができるよう、多様な機関・団体等とも連携しながら、事業の充実に取り組みます。

また、人権講座や人権の集い等の事業実施にあたっては、区においても積極的に関わりながら、しっかりと取り組みます。

2 音楽、演劇、美術その他芸術の発表会等の開催及びその奨励に関する事業

優れた文化芸術を身近に感じ、地域における文化・芸術の振興を図るとともに、指定管理者が持つ民間企業の知識と経験を活用し、文化芸術の奨励に繋がる企画事業を推進します。

3 施設の管理運営の充実

市と指定管理者が連携を図りながら、サービスの向上に努め、利用者に親しまれる施設を目指すとともに、適切な施設の維持管理を行うなど、安心・安全な管理運営を行います。

議題3

令和4年度 指定管理者企画事業

事業名称	概要と計画及び進捗状況	備 考
<p>自習室の開設</p>	<p>■目的・内容 地域社会の発展に貢献できるサービスの提供と地域の子育て及び子どもや家族からのニーズに対応することを目的に、市民センターの空き会議室を子どものための「自習室」として開放し学習の場を提供する。（※2018年度から開設）</p> <p>■時 期：令和4年4月1日～令和5年3月31日 ■場 所：城南市民センター視聴覚室 ■対象者：小学六年生～高校生(高等専門学校を含む) ■開放日：土・日、祝日及び春・夏・冬休み期間 ■開放時間：10時～20時(小学生は17時まで) ■実績 開放日数：80日間 利用者数：896人</p>	<p>■利用者同士の十分な間隔を取り、人数制限を行うなど新型コロナへの感染対策を講じたうえで開放を実施。 ■試験前など開放の有無の問合せが多く利用ニーズは高い。</p>
<p>工作教室 「立体紙ヒコーキづくり教室」</p>	<p>■目的・内容 コロナ禍により自宅で過ごす時間が多い中、自分たちで考えながら製作する立体紙ヒコーキ作りの楽しさと難しい立体工作を完成させた時の達成感を感じて貰う「立体紙ヒコーキづくり教室」を中村学園大学と共催して実施する。</p> <p>■日 時：令和4年5月1日(日)13:30～16:30 10月16日(日)13:30～16:30 ■場 所：城南市民センター4F実習室・ホール ■内 容：①立体紙ヒコーキ製作 ②中村学園大学生による学生講座 ③立体紙ヒコーキ飛行体験 ■対 象：小学3年生以上の小学生 (保護者1人の同伴可) ■参加者：5月1日14人(うち小学生9人) 10月16日15人(うち小学生10人) 中村学園大学生6人(共催事業として参加) 【定員各回18人】</p>	<p>■立体紙ヒコーキのキットを製作し飛行機が飛ぶ原理や歴史を学ぶとともに中村学園大学生によるクイズラリー形式の学生講座、その後作成した立体紙ヒコーキの飛行体験を実施。 ■昨年の参加者の意見を踏まえ資料等の見直しを行ったものの「やや難しかった」との声が多かったが 中村学園大学生のフォローなどもあって「楽しい時間を過ごせた」との声もいただいた。 ペーパークラフト講座については実施内容の検証を行い、より良い教室の開催を検討していく。</p>

事業名称	概要と計画及び進捗状況	備 考
花くらぶの活動紹介	<p>■目的・内容 城南市民センターに来館した際に彩り豊かなお花で迎えてくれる花壇の植栽や管理の模様などをボランティアで実施いただいている「花くらぶ(代表 中西様)」の活動状況を定期的に紹介する。</p> <p>■時 期：令和4年5月～令和5年3月</p> <p>■場 所：城南市民センターホームページ HP 掲載日 R4.5.25、R4.6.24、R4.8.12 R4.9.23、R4.10.21、R5.1.22</p>	<p>■令和4年5月からホームページにて活動紹介をスタート。</p> <p>■毎月第3水曜日の活動時を中心に「花くらぶ」の皆さんの活動状況や花壇の植栽状況などを定期的に紹介。</p>
かえっこバザール ※城南区連携事業	<p>■目的・内容 子どもたちに施設を身近に感じてもらうため環境活動に役立つおもちゃのリサイクルイベントを実施する。</p> <p>■日 時：令和4年10月30日(日) 城南区企画共創課主催の「ふれあい城南フェスティバル」同時開催</p> <p>■会 場：城南市民センター視聴覚室</p> <p>■10月30日(日)</p> <p>■参加者：約650人</p>	<p>■想定以上の来場者が入場。おもちゃの回転が速く個別包装による配置が間に合わない。</p> <p>■スタンプカード持参者が目立ち、開催を楽しみにしていたとの子ども達の声を多数頂いた。</p>
城南市民センター音楽祭	<p>■目的・内容 指定管理者の理念である区内の各種団体やシニア世代と子育て世代、大学生と地域活動などを『つなぐ』拠点となるよう市民センターなどで活動するサークル等の文化芸術の発表の場を提供する。 コロナ禍で活動を控える団体がある中、今回の企画に応じてくれた団体の活動内容にあわせ、事業名を文化祭から音楽祭に名称を変更。</p> <p>■日 時：令和4年11月13日(日) 13:00～16:30</p> <p>■会 場：城南市民センターホール</p> <p>■内 容：①福岡大学応援指導部吹奏楽団 ②福岡大学混声合唱愛好会プレミエール ③福岡大学学術文化部会メロ・ハーモニ ④福岡大学応援指導部リーダ部門応援団 ⑤福岡大学学術文化部和太鼓鼓舞猿</p> <p>■参加者：114人 【定員250人】</p>	<p>■アンケート結果によると開催企画について、「良い」以上との回答が97%あった。</p> <p>また、「大学と地域が繋がる良い企画」「今後も続けて欲しい」など音楽祭について高い評価を得た。</p> <p>■一方で「福大だけで盛り上がらなかった」などの意見もあり、今後の課題である。</p>
工作教室「博多人形づくり教室」	<p>■目的・内容 利用者の幅を広げ施設の魅力向上を図るため、博多人形師の協力で福岡の郷土芸術文化である博多人形の制作教室を実施する</p> <p>■時 期：1回目 令和4年10月23日(日) 2回目 " 11月6日(日)</p> <p>■場 所：城南市民センター実習室</p> <p>■講 師：室井聖太郎氏(博多人形商工業協同組合理事)</p> <p>■対 象：小学3年生以上(※小学生は保護者同伴可)</p> <p>■参加者：10人(親子連れ4組8人) 【定員18人】</p>	<p>■参加者の多くは、親子連れであり、当教室は、親子で楽しむ「博多人形づくり教室」として定着しつつある。</p> <p>■次年度は、出来上がったオリジナルな作品を「城南区市民アート展」の応募期間に間に合うスケジュールに変更予定。</p>

事業名称	概要と計画及び進捗状況	備 考
サークル作品の展示	<p>■目的・内容 区内の地域団体や施設を利用する文化芸術団体等の協力により作品を募集・展示し、交流の場を提供することで区の文化芸術の振興に寄与するとともに気軽に立ち寄り愛される施設づくりを図る。</p> <p>■募集期間：令和4年5月～令和5年3月 ■作品紹介場所：城南市民センターロビー ■参加団体：「絵手紙ヘタでいい会」 ■展示期間：令和5年1月19日～2月16日 ■展示作品数 62点</p>	<p>■年賀状作成の時期に併せて作品を展示。</p>
映画上映会	<p>■目的・内容 社会教育の推進を念頭に上映作品を検討し、誰もが気軽に立ち寄り映画に触れることができる機会を提供する。</p> <p>■時 期：令和5年2月12日（日）10：00～12：00 ■場 所：城南市民センターホール ■作 品：「最高の人生の見つけ方」 ■参加者：221人 【定員250人】</p>	<p>■今回の映画上映会は、入場整理券が配布初日に完済となり、市民の関心が高く、社会教育の推進に一定の成果を上げた。</p>
落語研究会の発表会「城南寄席」	<p>■目的・内容 施設の魅力向上や子どもだけでなく年配の方も気軽に立ち寄れる施設づくりを目指すとともに大学生の貴重な発表の場を提供する。</p> <p>■時 期：令和4年度下期開催 ■場 所：城南市民センター会議室 ■団 体：福岡大学落語研究会</p>	<p>■福岡大学落語研究会と出演について調整していたが、コロナ禍のため、活動が減少し、スケジュールが合わず中止となった。</p>
Web版「学びの広場」※検討中	<p>■目的・内容 新型コロナの影響によりリモート環境下での学習を強いられている小中学生を対象に、教員を志向する大学生による動画配信を活用した学びあいの場と大学生の教育実務体験の場を提供する。</p> <p>■時 期：未定 ■概 要：城南市民センターをホストとしてZoomミーティングを開催</p>	<p>■コロナ禍の中、Web配信の活用を検討したが、参加者の管理方法や講師手配等に課題があり中止とした。</p>
写真コンテスト	<p>■目的・内容 With コロナの時代、夢や希望に満ち、活力みなぎる日常生活の変化を今回のテーマと捉え、写真に残した作品を出展し、センターのロビー会場に展示する写真コンテストを開催する。</p> <p>■応募テーマ：「楽しい」 ■作品募集：令和5年1月14日～2月15日 ■作品展示期間：令和5年3月1日～3月19日 ■作品展示会場：市民センター2Fロビー ■応募数：52作品</p>	<p>■2年ぶりの開催であったが、応募作品が前回の22件を大きく上回り、当コンテストへの関心の高さを改めて確認できた。</p>

令和5年度 指定管理者事業

事業名称	概要と計画及び進捗状況	備 考
自習室の開設	<p>■目的・内容 将来の地域社会の発展を担う子どもたちに「学びの場」をH30年度から提供しており、子どもや大人からも評判が高いことから、今年度も子どもと当センターを繋ぐきっかけの役割を果たす「自習室」の無料開放を実施する。</p> <p>■時 期：令和5年4月1日～令和6年3月31日 ■場 所：城南市民センター視聴覚室 ■対象者：小学六年生～高校生(高等専門学校を含む) ■開放日：土・日・祝日、春・夏・冬休み期間 ■開放時間：10時～20時(小学生は17時まで) ■令和5年4/1～令和5年9/30までの実績 開放日数：50日間 利用者数：706人</p>	<p>■試験前など開放の有無の問合せが多く利用ニーズは高い。</p>
サークル作品の展示	<p>■目的・内容 当センターで活動している利用団体の成果発表の場を提供することで、地域の芸術文化の振興や出展者と地域の交流に資するサークル作品のロビー展示を実施する。</p> <p>■募集期間：令和5年5月～令和6年3月 ■募集対象者：当センター利用団体 ■作品紹介場所：城南市民センター2Fロビー ■参加団体：9月末時点1団体</p>	<p>■4月に市民センターHPと館内に案内チラシを掲示して作品展示団体・サークルを募集中。</p>
工作教室「立体紙ヒコーキづくり教室」	<p>■目 的 中村学園大学の教員を目指す学生の補助のもと子どもたちが自分で考えながら製作する「立体紙ヒコーキづくり教室」を開催する。また、学生へは企画事業のコーナーを設けることで人材育成に寄与する企画とする。</p> <p>■日 時：令和5年5月7日(日)13:30～16:10 ■場 所：城南市民センター4F実習室・ホール ■内 容：①立体紙ヒコーキ製作 ②中村学園大学生による学生講座 ③立体紙ヒコーキ飛行体験 ■対 象：小学3年生以上の小学生 (保護者1人の同伴可) ■参加者：20人(うち小学生14人)【定員24人】 中村学園大学生7人(共催事業として参加) ■参加費：無料</p>	<p>■立体紙ヒコーキ製作の難易度について、アンケート結果によると「難しい」と評価されたことから、次回の反省点にする。</p> <p>■学生による授業やヒコーキ製作への補助については、参加者から高い評価を得た。</p>

事業名称	概要と計画及び進捗状況	備 考
城南市民 カレッジ ※生涯学習 講座	<p>■目 的 社会的な課題への対応やライフステージに応じた学習 機会の創出など多様な学習ニーズに応えるため「城南 市民カレッジ講演会」を企画。今回は、一人ひとり を認めあう社会に向けて強度行動障がいに対する理解と 支援の大切さを学ぶことを目的に開催する。</p> <p>■日 時：令和5年6月23日(金)14:00~15:30</p> <p>■場 所：城南市民センター 4F 視聴覚室</p> <p>■講演内容</p> <p>①講 師 北古賀昌子氏</p> <p>②テーマ 「今日も家族で生きてます ～地域で皆さんができること」</p> <p>③講演内容 強度行動障がいの子を持つ 北古賀昌子氏を講師に招へいし、当事者 家族の生活と地域の皆さんが出来ること についての講話。</p> <p>■参加者 : 45人【定員50人】</p> <p>■参加費 : 無料</p>	<p>■北古賀氏から「肩書のない主婦の講演を聴きに来る人がいるか不安」と聞いていたが、定員に迫る参加者が聴講。講演内容も「満足した」との回答が97%に達しており、</p> <p>「初めて強度行動障がいを知った」「家族に障がいのある子がいるので共感した」等の意見も多数あり、参加者は講演内容に感動している様子が伺えた。</p>
城南区人 権を考 えるつ どい ※人権講座	<p>■目 的 市民の暮らしの隅々まで人権の意識が根づいた明るい街づくりを目指すため、より多くの市民が人権課題に関心をもつよう「城南区人権を考えるつどい」を開催する。</p> <p>■日 時：令和5年7月28日(金)13:30~15:30</p> <p>■場 所：城南市民センター 2F ホール</p> <p>■上映映画 「ワンダー 君は太陽」 遺伝子疾患で人とは異なる顔で生まれてきた少年と家族の心温まる感動の作品</p> <p>■参加者 : 210人【定員450人】</p> <p>■参加費 : 無料</p>	<p>■人権をテーマにした上映会であったが、参加者の意見は「感動した、人権について深く考えることが出来た」「講演会より映画がとても分かり易かった」等概ね好評であった。</p>
工作教室 「博多人 形づくり 教室」	<p>■目的・内容 福岡市の文化・芸術の振興に寄与するとともに、センターの魅力向上を図るため、福岡の郷土芸術文化である「博多人形づくり」を体験する教室を開催する。</p> <p>■日 時：1回目令和5年8月6日(日)10:00~12:00 2回目 " 月 20日(日)10:00~12:30</p> <p>■場 所：城南市民センター 4F 実習室</p> <p>■講 師：室井聖太郎氏(博多人形商工業協同組合理事)</p> <p>■対 象：小学3年生以上(※小学生は保護者同伴可)</p> <p>■参加者： 17人(親子連れ13人)【定員24人】</p> <p>■参加費： 800円(材料代)</p>	<p>■参加者のうち13人は親子連れであり、親子で楽しむ博多人形づくりが定着している。また、「城南区市民アート展」の応募時期に間に合うよう開催したため、参加者へ応募の案内が可能となった。</p>

事業名称	概要と計画及び進捗状況	備 考
城南区人権講座 ※人権講座	<p>■目的 様々な人権問題に対する理解と認識を深め、人権問題解決への実践力を高めることを目的に開催する。</p> <p>■日 時：令和5年9月10日（日）14：00～15：30</p> <p>■場 所：城南市民センター 2Fホール</p> <p>■講演内容 ①講 師 木村 泰子氏 ②テーマ 「みんなの学校」が教えてくれたこと ③講演内容 大阪市立大空小学校の初代校長木村泰子氏を講師に招聘し、障がいの有無に関わらず、全ての子どもと一緒に学ぶことの大切さについての講話。</p> <p>■参加者：107人【定員450人】</p> <p>■録画配信：令和5年9月23日（土・祝） ～令和5年10月7日（土）</p> <p>■配信申込件数：212件（9月末時点）</p>	<p>■城南区内全小学校・中学校教諭を対象に講演会チラシを配布。</p> <p>■アンケート結果によると、人権に関する理解が「深まった」「やや深まった」と全員が回答。また、講師からの問題解決方策についての提言を「今後活かしていく」と多数の方が回答するなど、好評な講演会であった。</p>
かえっこバザール ※城南区企画共創課連携事業	<p>■目的・内容 子どもたちに施設を身近に感じてもらうため環境活動に役立つおもちゃのリサイクルイベントを実施する。</p> <p>■日 時：令和5年10月29日（日） 城南区企画振興課主催の「ふれあい城南フェスティバル」内での開催</p> <p>■会 場：城南市民センター隣 西の堤の池周辺</p>	<p>■開催に向け調整中</p>
霜月の観劇会	<p>■目的・内容 城南区の大学の演劇部を招聘し、子どもを対象にした演劇を開催することで、子ども達に演劇の楽しさを実感してもらい、演劇文化の振興に寄与する事業を開催する。</p> <p>■日 時：令和5年11月23日（木）13：30～15：00</p> <p>■会 場：城南市民センター 2Fホール</p> <p>■演 目：「グッバイドロシー」</p> <p>■演 者：福岡大学演劇部</p> <p>■募集人員：400人</p>	<p>■開催に向け調整中</p>
クリスマスコンサート	<p>■目的・内容 地域の複数の大学より音楽団体を招聘し、クリスマス時期に相応しい曲目を演奏することで、地域の音楽文化の振興に寄与する事業を開催する。</p> <p>■日 時：令和5年12月24日（日）13：00～15：00</p> <p>■会 場：城南市民センター 2Fホール</p> <p>■出演団体：①西南学院大学ハンドベルクワイア ②福岡大学ジャズ研究会 ③福岡大学学術文化部会交響楽団 ④はるもにあ</p> <p>■曲 目：現在調整中</p>	<p>■開催に向け調整中</p>

事業名称	概要と計画及び進捗状況	備 考
クラシックコンサート	<p>■目的・内容 城南区を練習拠点とする九州交響楽団を招聘し、クラシック音楽文化の振興に寄与するアンサンブル演奏会を開催する。</p> <p>■日 時：令和6年1月28日（日）</p> <p>■会 場：城南市民センター 2F ホール</p> <p>■出演団体：九州交響楽団</p> <p>■曲 目：現在調整中</p>	<p>■開催に向け調整中</p>
写真コンテスト	<p>■目的・内容 新型コロナウイルスによる行動制限がなくなった今、新たな日常生活の変化を今回のテーマと捉え、写真に残した作品を出展し、センターのロビー会場に展示する写真コンテストを開催する。</p> <p>■応募テーマ：現在調整中</p> <p>■作品募集：令和5年12月～</p> <p>■作品展示期間：令和6年2月～</p> <p>■作品展示会場：市民センター2Fロビー</p>	<p>■開催に向け調整中</p>

福岡市立城南市民センター運営審議会要綱

(目的)

第1条 この要綱は、福岡市立市民センター条例施行規則第30条第2項の規定に基づき、福岡市立城南市民センター運営審議会（以下「審議会」という。）の運営に関し、必要な事項を定めることを目的とする。

(組織)

第2条 審議会の委員の定数は、15人以内とする。

(委員の任期)

第3条 審議会の委員の任期は、2年とする。ただし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。
2 委員は、再任されることができる。

(委員長及び副委員長)

第4条 審議会に、委員長及び副委員長を置く。
2 委員長及び副委員長は、委員のうちから互選する。
3 委員長は、審議会を総理し、審議会を代表する。
4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき、又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 審議会の会議は、館長が必要と認めるときに招集する。
2 委員長は、会議の議長となり、議事を司る。
3 審議会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは議長の決するところによる。

附 則

(施行期日)

第1条 この要綱は、平成28年4月1日から施行する。

(経過措置)

第2条 この要綱の施行の際、現に審議会の委員である者は、この要綱の施行の日に第3条の規定による審議会の委員になったものとみなし、その任期は同条の規定による残任期間と同一の期間とする。

○福岡市立城南市民センター運営審議会傍聴要領

(傍聴の手続)

第1条 運営審議会の会議を傍聴しようとする者は、会議の開催の15分前までに整理番号票（別紙様式）の交付受け、係員の指示に従って、傍聴席に着かなければならない。

(定員)

第2条 傍聴を希望する者が定員（10名）を超える場合には、抽選により決定する。

(入場の制限)

第3条 次の各号のいずれかに該当する者は、入場することができない。

- (1) 酒気を帯びていると認められる者
- (2) 会議の妨害となると認められる器物等を携帯している者
- (3) 前2号に掲げるもののほか、会議を妨害し、又は他人に迷惑を及ぼすと認められる者

(傍聴人の守るべき事項)

第4条 傍聴人は、次の事項を守らなければならない。

- (1) みだりに傍聴席を離れないこと。
- (2) 私語、談話、拍手等をしないこと。
- (3) 議事に批評を加え、又は賛否を表明しないこと。
- (4) 携帯電話、パソコン等の情報通信機器の電源を切ること。
- (5) 前各号に掲げるもののほか、会議の妨害となるような行為をしないこと。

(撮影等の禁止)

第5条 傍聴人は、傍聴席において写真等を撮影し、又は録音をしてはならない。ただし、特に議長の許可を得た者は、この限りではない。

(退場)

第6条 傍聴人は、公開できない議事の場合、又は議長から退場を命じられたときは、速やかに退場しなければならない。

(その他の指示)

第7条 この要領に定めるもののほか、傍聴人は議長の指示に従わなければならない。